

ちよん  
いん  
ひろば

# おむすび

第70号

平成30年3月1日発行

三芳町社会福祉協議会

TEL 049-258-0122

FAX 049-258-0180



「薬手帳」を持参すること  
が必要になりました。  
しかし、いちいち薬局まで行く  
のはかなり面倒ですし、「お薬手  
帳」を忘れる人、何冊も持ってい  
る人など問題がありました。そこ  
で、薬の管理や服薬指導を徹底し  
その大切さを広める目的で、平成  
28年4月から「かかりつけ薬剤  
師・薬局」の制度が始まりました。  
以下「かかりつけ薬剤師・薬局」



の主な3つの役割を説明します。

1つ目は、一人の患者さんに対

し、一人の「薬剤師」が1か所の

「薬局」で、医師から処方された

薬や市販の薬の情報をもとめて、

薬の重複がないか、飲み合わせや

効果について、また副作用がない

かなどを継続して管理します。

2つ目は、薬局が開いている時

は勿論、夜間や休日でも、24時間

いつでも、電話で相談にのります。



いる薬のチェックなどもします。  
また、病院から退院した後の在宅  
療養の相談にも対応します。

3つ目は、医師からの処方内容  
を確認し、必要に応じて医師に問  
い合わせたり提案をしたり、患者  
さんの状態を見守り、その様子を  
医師にフィードバックもします。

ここまでの話だと相談は薬の  
ことだけに見えますが、実は「か  
かりつけ薬剤師」は、市販薬を選  
ぶ相談から、健康食品、介護用品  
などの相談にも応じますし、「今  
は元気だけど先々介護の不安が  
ある」というような介護の相談や  
地域包括支援センターへの橋渡  
しなど、健康や介護に関するどん  
なことでも相談に乗ってもらえ  
ます。すなわち「何でも相談でき  
るパートナー」なのです。

では次に「かかりつけ薬剤師・  
薬局」の決め方を説明します。

始めに「顔なじみの薬剤師が  
いる」「対応が親切的な薬局だ」  
など、知っている薬局の中で「資  
格のある薬剤師」がいる薬局を  
一カ所選びます。そして、どの  
病院・医院、歯科医院の処方箋も  
その薬局に出すことに決めます。  
それが「かかりつけ薬局」という

裏面に続く

「ご存知ですか」「かかりつけ薬剤師」  
薬や健康のことを

《何でも相談できるパートナー》なんです

今月は、高齢者にとって大変頼  
りになり、安心することができ  
る「かかりつけ薬剤師・薬局」につ  
いて、「すずかけ通り薬局」の薬  
剤師、津川壮士さんと横関裕子さ  
んにお聞きした話を紹介します。



昔は大き  
な病院でも  
小さな医院  
でも、診察  
の後にその  
病院や医院

で「薬」をもらっていました。

それがいつ頃からか、処方箋を  
もらい「薬」は院外の「薬局」で

もらうようになり、ちよつと面倒  
なことになりました。しかし、こ

うなったのには訳があったので  
す。(以下、2人のお話より)

昔は、一人の患者さんが、風邪

をひいてかかった内科医院の薬

や、膝が痛くてかかった整形外科

医院の薬、歯科医院の薬など、

各々の医院でもらった薬の中に

同じ薬があることや、一緒に飲ん

ではいけない薬や、一緒に飲ん

ら効果がなくなる薬があつて、い

ろいろ問題が起こっていました。

そこで、それらの問題をなくす  
ため、患者さんの診察、薬の処方  
を医師・歯科医師が行い、調剤や  
薬の管理、服薬指導は、薬の専門  
家である「薬剤師」が行うという  
「医薬分業」が導入されました。  
そして、薬剤師が指導するために、  
処方された薬の経歴がすべてわ  
かるように「お薬手帳」ができ、  
薬局で薬をもらうためには、「お

ことになります。

次に、その薬局の資格のある薬剤師一人を選び、「かかりつけ薬剤師」になってほしいとお願ひし、契約して「かかりつけ薬剤師」の決定になります。

「資格のある薬剤師」と前述しましたが「かかりつけ薬剤師」になるには、「薬剤師研修認定を取得している」「3年以上薬局の勤務経験がある」「その薬局に週32時間以上勤務し、半年以上在籍している」「医療に関する地域活動に参画している」という経験が必要になります。それ故、「かかりつけ薬剤師」になつてもらつたら、それに応じた費用が必要です。といつてもわずかで、しかも毎月必要ということではなく、1回の処方箋による調剤の時にだけ、20円か30円程です。(以上は今年度現在)

### 《2月の「ひまわり」》 いもっこ体操で「身体」伸び

2月のお料理は、クリームシチュー、リングゴやパイナップルなど

のフルーツサラダヨーグルトソース、カボチャとニラの餡かけ団子、大根の甘酢漬け、そして「福豆」でした。福豆を食べながら「最近豆まきをしなくなつたね」と、節分の話で花が咲きました。食事を楽しんだ後は、いもっこ体操を行いました。

### いもっこ体操

は以前この「おむすび」新聞で何度か紹介されましたが、音楽に合わせてゆつくりと身体を動かす、高齢者に最適な体操です。今回は、椅子に腰かけて行う体操だけでしたが、ビデオの映像を見ながら、40分ほど身体を動かしました。おかげで、寒さで縮んでいた身体が伸びたようです。

毎月「おむすび」新聞にみよしいもっこ体操の開催日程を掲載



しています。興味関心のある方は是非一度参加してみませんか。

### おしらせ!

**自転車講習会に是非参加を**  
日時・3月30日(金) 9時30分

### 今月の俳句

どの家も女が元気 春うららら  
春愁(しゅんしゅう)や  
物であふれし家中

立春や 玄関汚す靴の泥

作・島津和子

雪掻きのスコップ音の響く路地  
バリバリと車踏み行く 凍結路

喧嘩すなご飯に群れる 寒雀

作・大野 暁

### 「みよしいもっこ体操」

#### 日程表

◆藤久保一区

3月19日(月) 10時

4月16日(月) 10時

藤久保一区・第2集会所

◆藤久保四区

4月3日(火) 10時

5月1日(火) 10時

藤久保四区・第1集会所

受付はいずれも10分前からです。

### サロンと会食会の

### 次回・次々回の予定

★ふれあい「ほっとサロン」

3月13日(火) 13時半

藤久保四区・第4集会所

4月10日(火) 13時半

藤久保四区・第4集会所

会費・100円

★お茶飲みサロン

3月14日(水) 14時

藤久保一区・第2集会所

4月11日(水) 14時

藤久保一区・第2集会所

会費・無料

★なごみサロン

3月28日(水) 13時

藤久保一区・第1集会所

4月25日(水) 13時

藤久保一区・第1集会所

会費・100円

★高齢者会食会「ひまわり」

4月4日(水) 11時

5月2日(水) 11時

ふれあいセンター

会費・400円

対象は65歳以上の一人暮らし高齢者  
送迎バスあり